自己資本の構成に関する開示事項

1.連結自己資本比率(平成19年金融庁告示15号、附則別紙様式第四号)

(単位:百万円、%) 経過措置による 経過措置による 項目 平成27年3月末 平成28年3月末 不算入額 不算入額 コア資本に係る基礎項目(1) 普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額 43,048 41 614 うち、資本金及び資本剰余金の額 15 514 15 514 うち、利益剰余金の額 28,485 27,049 うち、自己株式の額(△) 670 669 うち、社外流出予定額(△) 281 281 うち、上記以外に該当するものの額 コア資本に算入されるその他の包括利益累計額 738 441 うち、為替換算調整勘定 うち、退職給付に係るものの額 738 441 普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額 コア資本に係る調整後非支配株主持分の額 コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額 861 1,186 うち、一般貸倒引当金コア資本算入額 1,186 861 うち、適格引当金コア資本算入額 適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 6,400 7,200 公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額の うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の四十五パーセントに相当する額の 608 684 うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 62 75 コア資本に係る基礎項目の額 51,719 51,201 コア資本に係る調整項目(2) 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額 341 511 258 1,035 うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額 511 258 1,035 341 繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額 適格引当金不足額 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額 278 458 負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額 退職給付に係る資産の額 1,528 2,293 737 2,950 自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額 意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額 少数出資金融機関等の対象普通株式等の額 特定項目に係る十パーセント基準超過額 78 312 うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額 うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額 うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額 78 312 特定項目に係る十五パーセント基準超過額 うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額 うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額 うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額 コア資本に係る調整項目 (口) 2,148 1,533 自己資本 自己資本の額((イ)-(ロ)) (\mathcal{N}) 49,571 49,668 リスク・アセット等(3) 信用リスク・アセットの額の合計額 436,256 442,106 うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額 △ 5,214 △ 4.722 うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るも 511 1.035 のを除く。) うち、繰延税金資産 312 うち、退職給付に係る資産 2.293 2.950 うち、他の金融機関等向けエクスポージャー \triangle 8 0 1 9 \triangle 9 020 うち、上記以外に該当するものの額 マーケット・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額 オペレーショナル・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額 25,121 25,348 信用リスク・アセット調整額 -ショナル・リスク相当額調整額 リスク・アセット等の額の合計額 (=)461,378 467,455 連結自己資本比率 連結自己資本比率((ハ) / (二)) 10.74 10.62

自己資本比率((ハ) / (二))

(単位:百万円、%) 経過措置による 経過措置による 項目 平成28年3月末 平成27年3月末 不算入額 不算入額 コア資本に係る基礎項目(1) 普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額 42,856 41,312 うち、資本金及び資本剰余金の額 15.514 15.514 うち、利益剰余金の額 28.292 26,747 うち、自己株式の額(△) 669 668 うち、社外流出予定額(△) 281 281 うち、上記以外に該当するものの額 普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額 コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額 840 1.164 -般貸倒引当金コア資本算入額 840 1,164 うち、適格引当金コア資本算入額 適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 6,400 7,200 公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額の 、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の四十五パーセントに相当する額の 608 684 うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 コア資本に係る基礎項目の額 50.705 50.361 (1) コア資本に係る調整項目(2) 無形固定資産(モーゲージ・サー ービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額 340 511 258 1.035 うち、のれんに係るものの額 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額 340 511 258 1 035 繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額 適格引当金不足額 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額 458 278 負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額 前払年金費用の額 748 1,122 274 1,099 自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額 意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額 少数出資金融機関等の対象普通株式等の額 特定項目に係る十パーセント基準超過額 37 149 うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額 うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額 うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額 37 149 特定項目に係る十五パーセント基準超過額 うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額 うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額 うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額 コア資本に係る調整項目 (**口**) 1.029 1.367 自己資本 自己資本の額((イ)-(ロ)) (N) 49.338 49.331 リスク·アセット等(3) 信用リスク・アセットの額の合計額 433,560 438,111 うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額 △ 6,385 △ 6,736 うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るも 511 1,035 のを除く。) うち、繰延税金資産 149 うち、前払年金費用 1,122 1,099 うち、他の金融機関等向けエクスポージャー △ 8,019 △ 9,020 うち、上記以外に該当するものの額 マーケット・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額 オペレーショナル・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額 24,835 25,066 信用リスク・アセット調整額 オペレーショナル・リスク相当額調整額 リスク・アセット等の額の合計額 458,396 463,178 自己資本比率

10.76

10.65